

北海道産いきもの保全プロジェクト 活動内容

1 域内・域外保全に係る活動

- (1) 傷病鳥獣の受け入れに関する情報共有
 - ・長期的に繁殖や継代を目指す種については、道産動物種別調整の仕組みを構築する（希少種に限らない）。
 - ・各園館で担当者を選出し、登録・調整種のデータベースを作成して、個体移動などの調整を行う。
- (2) 北海道産生物の飼育下における計画的な繁殖への取組による、遺伝的多様性の確保と飼育繁殖技術の確立

2 保全に関する調査・研究

- (1) 北海道野生生物保全会議の実施
- (2) 北海道の野生生物に関する共同研究の推進

3 教育普及啓発（域内保全活動団体との連携・協働）

- (1) 展示パネルの作成・展示、SNSによる発信
- (2) 巡回展・共通テーマによる同時企画展の開催
- (3) シンポジウム・講演会の開催

4 職員研修

各園館職員の合同研修

- ・域内保全活動団体との交流
- ・フィールドワーク
- ・飼育技術研究会

5 施設の相互利活用

傷病鳥獣の受け入れ、繁殖個体の飼育場所確保に係る各園館施設の積極的な相互利活用